

# 「謙信公・聖地(フィールド・ミュージアム)」構想 概要版



平成26年2月28日(金)  
公益社団法人上越観光コンベンション協会・上越商工会議所  
編集・制作 公益財団法人日本交通公社

## 「謙信公・聖地(フィールド・ミュージアム)」構想・概要

「上越市第四次観光振興5か年計画」で示された目指すべき「観光の産業化」に向け、新幹線開業までに観光振興重点地区である「春日山城跡」を演出すべく、『謙信公・聖地(フィールド・ミュージアム)構想』を策定した。

課題	春日山城跡の魅力が十分に伝わっていない
コンセプト	それを改善すべく「謙信公の魂に会える！聖地・春日山」を掲げる
期間	平成26年4月～平成30年9月までの4年半(更に謙信公生誕500年迄)

### ステップ

平成27年の新幹線開業までに8事業を実現

1. 春日山城跡の観光魅力の増進 4事業  
整備、サイン、パーク&ライド、バス
  2. 春日山周辺における観光拠点の整備、拡充 1事業  
埋文愛称、物販機能、ジオラマ
  3. 春日山周辺の情報提供・滞在環境の整備 1事業  
春日山詳細マップ
  4. 春日山城跡への交通アクセスの改善 1事業  
誘導看板
  6. 地域内外との連携による観光客の受入れ 1事業  
三城・史跡連携
- 5はステップで

### ステップ

平成30年までに24事業を実現

1. 春日山城跡の観光魅力の増進 9事業
2. 春日山周辺における観光拠点の整備、拡充 3事業
3. 春日山周辺の情報提供・滞在環境の整備 4事業
4. 春日山城跡への交通アクセスの改善 3事業
5. 地域資源を用いた物産品・食の開発と提供 2事業
6. 地域内外との連携による観光客の受入れ 3事業

### ステップ

取組みを一過性にしないためにも、2030年の謙信公生誕500年という大きな節目を目指し、随時事業を精査しながら実施していきます。「謙信公・春日山」という入口を起点に、まずは上越に訪れて頂き、そこから各区域へ誘客し、上越市全体に波及効果が届くよう取組みます。

2015年・春の北陸新幹線開業に向け、春日山の「魅力」や「おもてなし」の向上を！



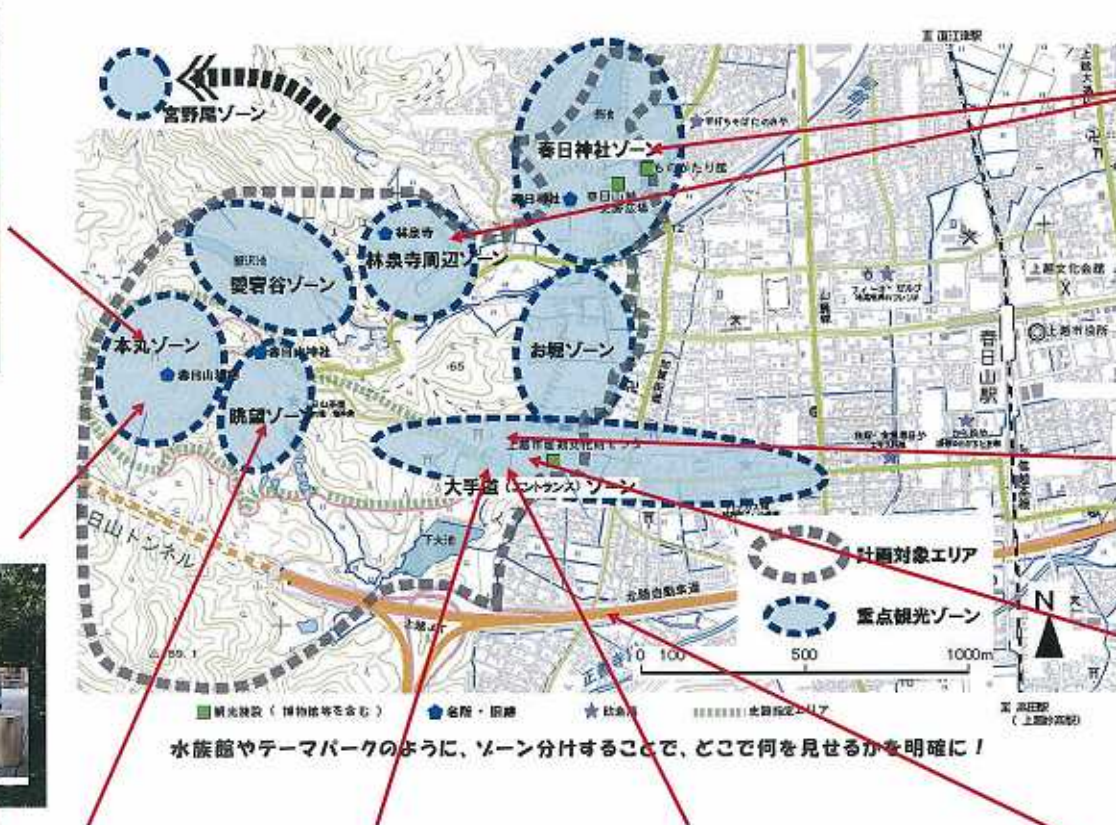
木道びと山城ハード整備



謙信公の  
魅力が伝え  
られる冊子



二の丸に休憩ベンチの設置



水族館やテーマパークのように、ゾーン分けすることで、どこで何をみせるかを明確に！



ゾーン分けすることで  
各エリアの特色の顕在化

観光地には必ずあるグルリンバス



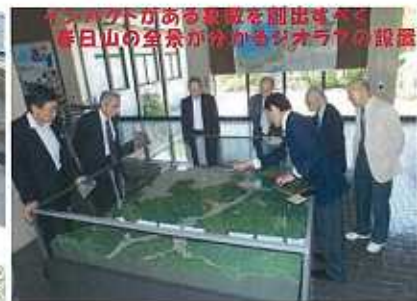
埋蔵文化財センター並びに周辺を  
活用して観光客の利便性を向上



本丸へ続く道を明確にするため  
誘導するサイン看板の設置



観光拠点に異動館を移すことで  
埋蔵文化財センターの愛称検討



ポイントがある景観を創出することで  
春日山の全景がわかるジオラマの設置



新幹線や高速道路ICからの誘導看板や  
景観的な整備の設置

上杉謙信  
道しるべ  
あちらへ

～謙信公の魂に会える！聖地・春日山・素案(概要版)～

考え方1	考え方2	考え方3
春日山城跡を通じて、上杉謙信公を身近に感じられるようにする	春日山城跡の保全管理と地域経済に資する観光振興を行う	観光客の一連の潜在活動(食事、移動、休憩等)を支える環境を整える

※赤字が北陸新幹線までに実施が必要な事業

施策名	現状の課題	あるべき姿/やるべき事	事業例等	スケジュール	ハード/ソフト	写真
1 春日山城跡の観光魅力の増進	<ul style="list-style-type: none"> <li>春日山城の全体像が分かりにくい</li> <li>山道の一部で歩行が難しい状況にある</li> <li>大井戸などの資源が活用されていない</li> <li>春日山城跡の有する価値や楽しみ方が明確に発信されていない</li> <li>時期により交通渋滞で春日山をゆっくり味わえない</li> <li>住民の管理で大正期の景観が戻りつつある</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>春日山城跡の整備</li> <li>植生、緑、花、水などの自然環境の整備</li> <li>歩くコースの設定</li> <li>春日山城跡のサインの整備</li> <li>定時観光ガイドの実施</li> <li>物販、飲食施設の充実と環境の整備</li> <li>パーク&amp;ライドの実施</li> <li>シャトルバスの運行</li> <li>バーチャル謙信公体験の提供</li> </ol>	木造階段、木製ベンチ等 登山道の隘等 簡易・充実コースなど 解説付き看板 週末にガイドツアー 銅像前の土産物屋機能拡充 春日山城跡～埋文・春日山駅のコース 謙信公の疑似体験	2024.03.01 2024.03.01 2024.03.01 2024.03.01 2024.03.01 2024.03.01 2024.03.01 2024.03.01 2024.03.01	ハード ソフト ソフト ハード ソフト ソフト ソフト	
2 春日山周辺における観光拠点の整備、拡充	<ul style="list-style-type: none"> <li>埋蔵文化財センター付近の土地が有効活用されていない</li> <li>各施設の関係性が明確でない</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>埋蔵文化財センターの有効活用                             <ol style="list-style-type: none"> <li>愛称付け</li> <li>建物の有効活用と、駐車場・空き地の利用促進</li> <li>案内映像の作成と放映、展示物の拡充</li> <li>体験、イベント、企画展示の充実</li> <li>ジオラマの設置と館内の案内</li> </ol> </li> <li>春日神社の活用、林泉寺の有効活用</li> <li>史跡広場・ものがたり館の有効活用</li> </ol>	観光の観点で分かりやすい愛称 展示紹介機能等の強化 体験プログラムの実施 山城の全体像を把握 情報を適宜発信	2024.03.01 2024.03.01 2024.03.01 2024.03.01 2024.03.01	ソフト ソフト ソフト ハード ソフト ソフト	
3 春日山周辺の情報提供・潜在環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>食事、お土産など、観光客の滞在を支える物販飲食機能が十分でない</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>体験場所や案内所の整備、拡充</li> <li>各種案内サインの整備、統一</li> <li>情報媒体の整備</li> <li>景観形成に向けた検討</li> </ol>	ベンチ設置・案内所 歩行・車のルート等 春日山詳細マップ作成 史跡と沿道に植栽	2024.03.01 2024.03.01 2024.03.01 2024.03.01	ハード ハード ソフト ソフト	
4 春日山城跡への交通アクセスの改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>新幹線新駅の開業に向けたアクセスへの対応がまだ検討されていない</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>交通アクセスの整備                             <ol style="list-style-type: none"> <li>新幹線駅からのアクセス</li> <li>春日山駅からのアクセス</li> </ol> </li> <li>交通情報の提供と演出</li> <li>春日山謙信プレミアムバスの発券</li> </ol>	観光タクシー等 シャトルバス 等 新駅、各ICからの誘導 施設優待券の発行	2024.03.01 2024.03.01 2024.03.01 2024.03.01	ハード ハード ハード ソフト ソフト	
5 地域資源を用いた物産・食の開発と提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光客の滞在に必要な食事や土産物の開発が必要である</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>謙信公をイメージさせる食と土産の開発                             <ol style="list-style-type: none"> <li>上越市の地域資源や活動組織との連携</li> <li>商品開発のコンセプトの検討</li> <li>「謙信公」を活かした商品名の検討</li> </ol> </li> <li>民間施設との連携による物産品・食等の提供                             <ol style="list-style-type: none"> <li>既存の提供施設、商品の把握と品質管理</li> </ol> </li> </ol>	謙信公ゆかりの発祥食品 謙信公のイメージアップ 商品に「謙信公」を入れる 一定の品質保持	2024.03.01 2024.03.01 2024.03.01 2024.03.01	ソフト ソフト ソフト ソフト ソフト	
6 地域内外との連携による観光客の受入れ	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域で観光客を温かく迎えるとともに、上越地域での連携を深め、観光客の回遊性を高める必要がある</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>観光教育による地域全体でのおもてなしの向上</li> <li>市内の三城、史跡との連携</li> <li>周辺地域との連携受け入れ                             <ol style="list-style-type: none"> <li>妙高・野尻湖・黒姫との連携</li> <li>池の平、赤倉、温泉、スキー場との連携</li> <li>長野、善光寺との連携、飯山との連携</li> <li>佐渡・小木との連携</li> </ol> </li> </ol>	小中高での副読本作成等 春日山⇒福島⇒高田 新幹線	2024.03.01 2024.03.01 2024.03.01 2024.03.01 2024.03.01 2024.03.01 2024.03.01 2024.03.01	ソフト ソフト ソフト ソフト ソフト ソフト ソフト	